

## 花壇の管理について

### (1) 平成15年カスケードコンテナ及び周辺花壇装飾について

磯部実・梶川修

#### はじめに

カスケード周辺には、現在大小68個のコンテナと30箇所的小花壇及び7個の立体花壇（フラワーボール）で季節の草花等を展示装飾している。カスケード全体を一年中花で覆われるように装飾することはもちろん、高低差をつけ、色彩等の工夫によりアクセントをつけるなどに努力した。またガーデニングの話題提供となるように新品种の導入植栽をはかり、適宜植物名ラベル（白色7×4cm T型ラベルにブラザーPタッチテープを貼付）を付けた。

#### 植え付けた植物

コンテナや周辺花壇に植え付けた植物は表のとおりである。

昨年からの課題であったコニファー（ゴールドクレスト）の古いものは植え替えた。サントリーフラワー(株)、タキイ種苗(株)、(株)ハクサン貿易よりペチュニア花苗の提供を受けた。

立体花壇は11月下旬～4月中旬までは中輪パンジー、4月下旬～11月下旬まではペゴニア・センパフローレンスで装飾した。その他階段に冬はユリオプスデージー、春はオステオスペルマム、夏はペンタス、秋はコスモスなど季節感のある植物を25～120個の中型プランターで装飾した。

#### 維持管理

コンテナ、花壇は植え替え時にはバーク堆肥を鋤きこ

み、元肥として緩効性の肥料（ペレックス、カルエース、油粕など）を施した。その他追肥（ペレックス、ウッドエース）を随時施した。ペゴニア・センパフローレンスの立体花壇はカセットに植え込むときに根鉢を包むミズゴケにマグアンプK小粒を混ぜ込み、10～11月には肥料切れが見られたので液肥を2回与えた。

春から秋の晴天時には乾いた植物には適宜灌水を行った。ただし7月から8月にかけては雨が多く、ペチュニアなどは根腐れして枯死するなど生育が悪いものがあった。

病害虫は大きな被害は無かったが、夏にサルビアにバッタの食害があったのでダイシストン粒剤を施用し、ハイビスカスにアブラムシが発生したのでオルトラン粒剤などで防除した。

#### 展示など

7月から定期的（月の第2、4木曜日）に植物友の会管理ボランティアの協力を得て、季節の草花を組み合わせたハンギングバスケットや寄せ植えを作成し、春、夏、秋、冬に常時20～30個を展示した。

カスケードの流れに6月にハナショウブの鉢植えとプランター植えを約20個展示し、8月にはサギソウ、ミソハギおよびアシなどの水生植物を使った寄せ植えを20個程度展示した。9月から「太田川に葦舟を浮かべる会」から提供された葦舟を一艘展示した。

10月18日から11月4日までコンテナ及びハンギングバスケットコンテスト作品展及びハンギングバスケット展をカスケード中段付近で行い、入園者に大変好評であった。

9月6日の夜間開園ではカスケードの植物は特にヨルガオ、エンジェルストランペット、ハンギングバスケットなどをライトアップした。



写真1. カスケードのハンギングバスケット展示風景



写真2. 夏のサギソウの寄せ植え展示

今後の課題

ガーデニングの情報提供の場として、積極的な新しい植物の導入とその栽培方法を解説した展示。大型植物の

植栽による立体的な展示。カスケードの流れと岩組みを利用した植栽展示。景観を配慮した休憩用のベンチ等の増設などを検討・実施していきたい。

表. カスケードに植栽した主な植物

冬	12月	1月	2月
	*パンジー *ハボタン *デージー *スイートアリッサム *ストック *ウインターコスモス *サルビア・アルゲンチア *ヘラボレス *シロタエギク *ガーデンシクラメン (チューリップ) (アリウム・ギガンテウム) ネメシア サザンクロス ヒメキンギョソウ プリムラ・ジュリアン	ハナカンザシ デージー ネメシア デアスキア	カモミール ラナンキュラス デージー スイセン アネモネ シロタエギク オステオスペルマム
春	3月	4月	5月
	マーガレットコスモス アイスランドポピー カモミール ネメシア ゴルデンクラッカー スエシカ (セイヨウスギ) シキナリイチゴ ベルフラワー ゴールドクレスト	ネモフィラ ヒメハナビソウ ムギワラギク タマクルバマソウ ルリハコベ カラー セキチク イングリッシュラベンダー キレハラベンダー	ベゴニア・センパフローレンス ハナビソウ ヒナゲシ ゼラニウム ペチュニア ネメシア アジサイ カシワバアジサイ イングリッシュラベンダー カワラナデシコ ムシトリナデシコ
夏	6月	7月	8月
	ペチュニア八重 エンジェルストランペット ハイビスカス ポーチュラカ バーベナ ガウラ インパチエンス コキア イレシネ オキシペタラム フトボナガボソウ オリヅラン サザンクロス マリーゴールド ハナショウブ	ペンタス キバナランタナ ファイリエンジェルストランペット ヒポエステス マツバボタン ハツユキソウ ローズマリー クロトン キキョウ アングロニア パキスタキス ナスターチューム コリウス ファイリギンバイカ ユリ・カサブランカ	トレニア ヒモゲイトウ セロシヤ オジギソウ ルリマツリ プセウドランセマム アラマンダ カンナ・ビューイエロー メデイニラ サギソウ ヨルガオ
秋	9月	10月	11月
	コスモス ユウゼンギク リンドウ シュウメイギク ムサ・ベルチナ コスツス プリエンダーエクスタシー コダチダリア	ガーベラ フジバカマ シュウメイギク サルビア・ファリナケア モクビヤコウ ファイリネコノヒゲ ファイリユリオプスデージー オキザリス・バリアビリス ハナカタバミ ハマギク ヤナギバヒマワリ ダルマギク ガーデンシクラメン エリカ・メランテラ	ノボタン パンジー ウインターコスモス シロタエギク ハボタン アネモネ ユリオプスデージー ツルソバ チョコレートコスモス ポットマム ヘラボラス スイートアリッサム (アリウム・ギガンテウム) エリカ・ウインターファイヤー

\*は前月に植付けしたもの  
名称については日本花名鑑 (アボック社) にしたがった  
( ) は球根の植え付け